

地方独立行政法人さんむ医療センター  
第4期中期目標期間の業務実績に  
関する評価結果

第4期（令和2年4月1日～令和6年3月31日）

令和6年8月

山武市

## 目 次

### \*\*\* 中期目標期間の業務実績評価の考え方 \*\*\*

〈評価の基本方針〉	1
〈評価の方法〉	1

### \*\*\* 第4期中期目標期間の業務実績に関する評価結果 \*\*\*

#### 全体評価

(1) 項目別評価結果	3
(2) 全体評価に当たって考慮した事項	3
(3) 課題・改善の必要な事項について	4
(4) その他	4

○地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会 委員名簿	5
○令和6年度地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会開催経過	5

## \*\*\* 中期目標期間の業務実績評価の考え方 \*\*\*

地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会（以下「評価委員会」という。）では、平成 22 年 4 月 1 日に設立された地方独立行政法人さんむ医療センター（以下「さんむ医療センター」という。）について、第 4 期中期目標期間の業務実績に関する評価を行った。

### <評価の基本方針>

- (1) 中期目標・中期計画の達成状況等からさんむ医療センターの業務運営等に関して多面的な観点から総合的に評価を行い、さんむ医療センター運営の質的向上に資するものとする。
- (2) 評価を通して、中期目標・中期計画の達成状況や取り組み状況を市民に分かりやすく示すものとする。
- (3) 業務運営の改善や効率化等の特色ある取り組みや様々な工夫を積極的に評価するものとする。
- (4) さんむ医療センターを取り巻く環境の変化等を踏まえ、必要に応じて評価の方法を見直すものとする。

### <評価の方法>

さんむ医療センターから提出された第 4 期中期目標期間の業務実績に関する報告書における令和 2 から 5 事業年度の業務実績に関する評価結果を基に、総合評価を項目別に行った。

#### (1) 項目別評価の方法

項目別評価は、以下の市による、①小項目評価、②中項目評価、③大項目評価の手順で行った。

##### ① 小項目評価

市において、法人の自己評価及び目標設定の妥当性などを総合的に検証し、小項目ごとの進捗状況について総合評価を行った。

##### ② 中項目評価

市において、小項目評価の結果を考慮し、中項目ごとの総合評価を行った。

##### ③ 大項目評価

市において、小項目、中項目評価の結果、特記事項の記載内容等を考慮し、大項目ごとの総合評価を行った。

## 大項目の評価方法

大項目評価は、大項目ごとに中期目標・中期計画の達成に向けた進捗状況について、次の4段階により評価する。

- A：中期目標・中期計画以上に実施している
- B：中期目標・中期計画をほぼ順調に実施している
- C：中期目標・中期計画を十分に実施できていない
- D：中期目標・中期計画を大幅に下回っている

### (2) 全体評価の方法

- ① 市において、項目別評価の結果を踏まえ、全体的な業務実績について、記述式による評価を行った。
- ② 全体評価においては、地方独立行政法人化を契機とした病院改革の取り組み（さんむ医療センター運営における自律性・機動性の発揮、財務内容の改善、病院運営の透明性の向上など）を評価した。

## \*\*\*第4期中期目標期間の業務実績に関する評価結果\*\*\*

### 全体評価

地方独立行政法人さんむ医療センターは、平成22年4月1日に地方独立行政法人として設立され、救急医療や住民が求める医療サービスの提供に努めるとともに、地方独立行政法人制度の特徴を生かして、サービスの向上と経営の効率化等について積極的な取り組みを行い、患者及び住民の医療ニーズに対し最大限に応えていくことを使命とし、「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」及び「業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」という基本的な目標のもと、地域の中核病院として、地域の後方支援病院の立場から、救急医療や一般・高度医療を行い患者サービスの向上に努めた。

第4期中期目標期間において、地方独立行政法人制度の特長である自主性・自律性を発揮し、地域医療の拠点として、前期中期目標期間の経営面・運営面における実績等を踏まえ更なる充実を図ると共に、職員が一丸となって医療・保健・介護を検診から在宅まで三位一体で切れ目なく地域住民に提供し安心して暮らすことができる病院運営に取り組んだ結果、中期目標を達成している項目と達成していない項目があったが、医療サービスの向上、病院運営の収支の向上に成果をあげたことは評価できる。

#### (1) 項目別評価結果

別紙第4期中期目標期間の業務実績に関する報告書のとおり

第4期中期目標期間の業務実績については、以下6つの大項目

- ① 「第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」 B評価
- ② 「第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項」 B評価
- ③ 「第4 予算(人件費の見積りを含む)、収支計画及び資金計画」 B評価
- ④ 「第7 剰余金の使途」 B評価
- ⑤ 「第8 料金に関する事項」 B評価
- ⑥ 「第9 その他業務運営に関する重要事項」 B評価

の評価において、4段階の評価区分により6つの大項目すべてをB評価とした。

#### (2) 全体評価に当たって考慮した事項

- ① 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」の面では、常勤医師の増加に努めたこと、休日当番体制や二次救急医療輪番体制等救急医療への取り組みを評価する。一方、看護師数が目標に達しなかったことを考慮しB評価とした。

(特筆すべき取り組み)

- ・常勤医師数について着実に増えていること。
- ・クリニカルパス実施件数が年々増加していること。
- ・骨粗鬆症リエゾンサービス委員会が積極的に活動していること。

②「業務運営の改善及び効率化に関する事項」の面では、入院患者数は目標に達していないものの、平均在院日数の低下の取組と入院平均単価及び外来平均単価の向上により **B** 評価とした。

(特筆すべき取り組み)

- ・令和4年4月より許可病床数を199床に変更し、施設基準の見直しを行う等収入増加に努めていること。
- ・CT、MRIの稼働状況が年々向上していること。

### (3) 課題・改善の必要な事項について

次期中期計画期間に向けての課題及び改善事項は次のとおりである。

- ・看護師及び看護補助者の確保。
- ・コンプライアンスの強化。
- ・分娩受け入れの再開に努めること。

### (4) その他

急性期の治す医療からその後の支える医療、亜急性期、回復期から終末期までを含め地域に寄り添った医療を行う地域の中核病院として、信頼される病院運営を行うと共に医師・看護師の確保や人材を育成するなど、就労環境の向上に努め、さらなる安心で信頼できる良質な医療を提供できるよう取り組まれない。

○地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会 委員名簿

区 分	氏 名	役 職 等
委 員 長	村 上 信 乃	地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院 名誉院長
副 委 員 長	長 隆	監査法人 長隆事務所 代表社員
委 員	伊 藤 よしみ	山武市三師会
委 員	井 上 智 子	国際医療福祉大学大学院教授 成田看護学部長
委 員	懸 川 友 人	城西国際大学 薬学部 学部長
委 員	加 藤 誠	成田赤十字病院 名誉院長
委 員	亀 田 信 介	社会福祉法人 太陽会 理事長
委 員	松 原 久 裕	千葉大学 大学院医学研究院 教授

(敬称略、委員は五十音順)

○令和6年度地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会開催経過

日 程	審 議 議 題
<p><b>【第1回】</b> 令和6年7月29日(月) さんむ医療センター 南棟6階会議室</p>	<p>議 題</p> <p>(1) 地方独立行政法人さんむ医療センターにおける 令和5事業年度業務実績の評価に関する意見 について</p> <p>(2) 財務諸表等への意見について</p> <p>(3) 地方独立行政法人さんむ医療センターにおけ る第4期中期目標期間業務実績の評価に関す る意見について</p> <p>(4) 地方独立行政法人さんむ医療センターの次期 中期目標期間(令和6年度～令和10年度)に おける業務の財源に充当する積立金の承認に ついて</p>